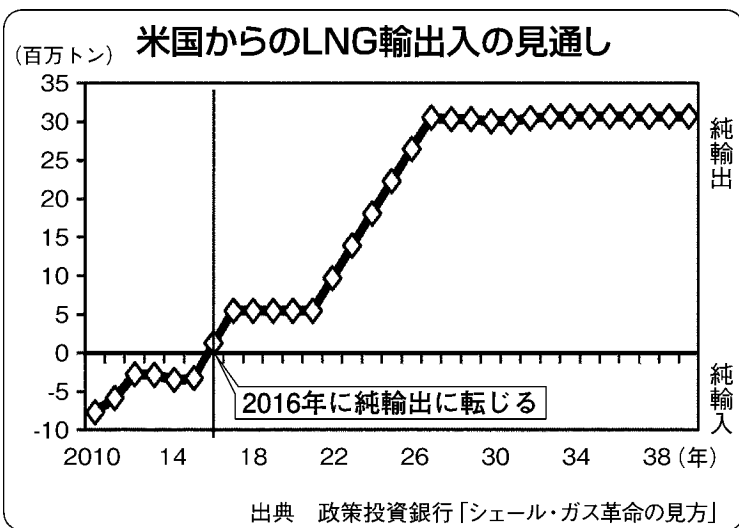


## ■ エネルギー政策 ■

# 非在来型資源へアクセス

17年以降は米国からの輸送役も担うLNG運搬船(千葉県袖ヶ浦市)



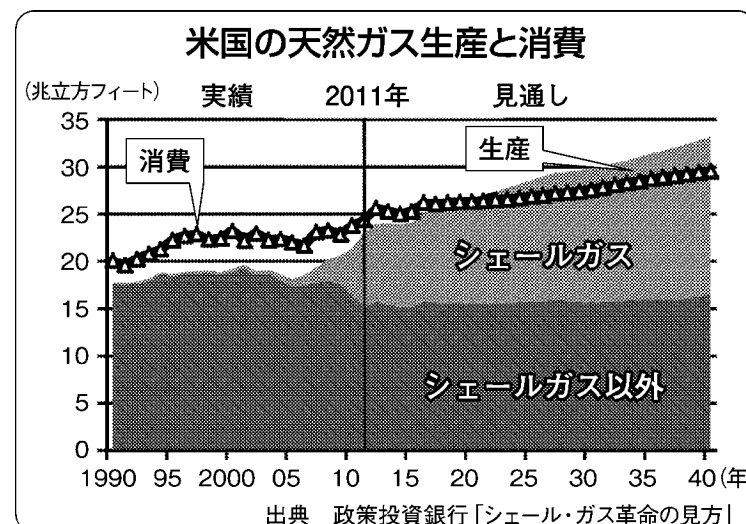
**空洞化懸念**  
電力やガス、燃料油などモノづくりに不可欠なエネルギー。だが、原子力発電所の大半が止まり、これを代替する液化天然ガス(LNG)など火力燃料の追加負担増で電気料金の上昇が避けられない。さらにLNG価格も高止まり。ガス価格にも影響を及ぼしている。エネルギーコストの上昇で製造業の空洞化懸念は高まる一方だ。

こうした逆境への救世主として期待されるのが、シェールガスやシェールオイルなど非在来型資源と呼ばれる化石燃料だ。特に米国ではここ数年、シェール革命と呼ばれるほどのインパクトを社会に与えている。2020年までには米国がガスの純輸出に転じる見通しだ。

国際石油開発帝石も日揮と共同で、ブリティッシュコロンビア州のシェールガス田鉱区の権益40%を取得。カナダのパートナー企業と輸出に向けた検討を進めている。

**価格は強含み**  
問題は果たして、もくろみ通り安く調達できるかどうか。ヘンリーハブ価格の動向について、国際エネルギー機関の専門家は「3rdでは企業が持続可能なガス生産ができない。5rdにはなるだろう」と予測。また、米国の著名なコンサルタントは「今までは安すぎたので今年は強含み、5rdまでは行く。だが、14年には再び4rd台前半に戻るだろう」と見る。もっとも、日本に輸出を始める17年以降はまだ具体的に見通せないのが実情だ。

## シェール革命の追い風 調達先の多様化力ギ



ガスの液化・運搬コストは合計6rd程度とされ、仮にヘンリーハブが5rdだとしてトータルで11rd。現在、16rd前後で推移している日本の輸入価格に比べれば、まだ割安だ。だが、日本への輸出が始まり、米国で供給過多の状態が解消されれば、ヘンリーハブがさらに上がる可能性もゼロではない。

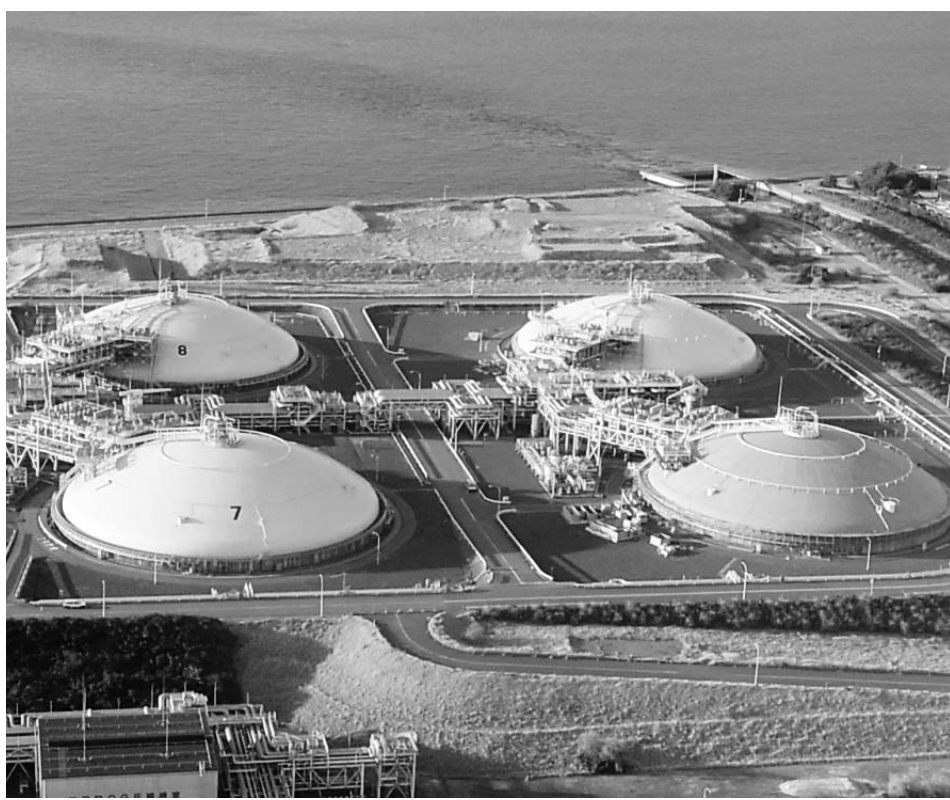
むしろ日本の関係者が期待するのは、ヘンリーハブ価格が国際マーケットに登場し、ほかの価格との裁定が働くことだ。日本の輸入価格は長期契約が大半で、原油価格に連動する仕組みになっている。ここ数年、原油価格は地政学リスクなどによって高止まりが続いており、日本にとってはLNG価格が実勢を反映せず、高値で安定していると映っている。

ここにヘンリーハブが入ってくれば、裁定が効いて、既存の原油リンク価格を下げられるのではないかと、不思議がある。調達先の多様化で交渉力を高めることも可能だ。日本の企業にはヘンリーハブをカードとして使い、17年以前の調達価格契約でも交渉を優位に進める胆力が求められる。

ラインを拡張し、西海岸の輸出を始める計画だ。石油資源開発は3月初旬、マレーシア国営石油会社・ペトロナスが進めるプロジェクトへの参画で、基本合意。ブリティッシュコロンビア州で生産を選んだ(出光首脳)としており、まずは事業化の権益10%を取得するとともに、西海岸の出荷基地建設プロジェクトにも10%出資。LNGを年1

20万トンを引き取る権利も取得した。LNGの生産は18年末に始める計画で、「現在の価格よりリースナブルな水準で調達する」(同社役員)としている。

シェールガス由来のLNG受け入れを待つ東京電力のLNGタンク(千葉県富津市)



復権モノづくり

BX

文化シャッター

## Life in Lifelong Partnership

文化シャッターはお客様に安心・安全を提供する「快適環境のソリューショングループ」として 防災・省エネ対策をサポートします。

## 高速・高気密構造でベストな製造・物流環境を実現

防虫・防塵、省エネ、空調管理、衛生管理など、生産工場や物流センターなどでベストな環境を実現するうえで欠かせない設備としてご採用いただいています。従来よりさらに気密性能を高めた構造を持つ屋内専用の<ミニ・ビードタイプ>、圧倒的にコンパクトな屋内専用の<ピコモノ>など、現場の様々なニーズに適応する製品をラインアップ。お客様の作業環境の最適化に貢献します。

**高速開閉** 通常シャッターの10倍以上のハイスピードで開閉(当社比)。作業効率を高めるばかりでなく、虫やホコリの侵入を防止し空調効果を保持します。

**高気密設計** 駆体部とレール部を密着させ、さらにガイドレールとガイドシールにより、ガイドレール部からの空気の漏れを防ぎ、気密性を高めています。

**高気密構造** 屋外 屋内

**さらに気密性アップ** NEW ミニ・ビードタイプ

**温室効果ガス排出削減!** 外気の流入を最小限に抑えることで、熱損失が小さく、CO<sub>2</sub>の削減効果があると認められました。

高速シートシャッター エア・キーパー

**大間迅** ダイマジン

各種シャッター・ビル建材、住宅建材、リフォーム事業の総合建材メーカー  
人と社会と環境にやさしい「快適環境のソリューショングループ」へ。

機械式危害防止装置のため

## バッテリーレスで省エネにも貢献

危害防止装置は従来、蓄電池内蔵式が主流でしたが、市場の省エネニーズにお応えし、バッテリーレスタイプを独自に開発しました。機械的にワイヤーを制御するシンプル設計なので、いざという時も安全・確実に作動。管理用シャッターとしてご使用時には、障害物感知装置としての機能を果たします。既設シャッターへの後付けが可能となったことにより、さらにみなさまのニーズにお応えできるようになりました。

自動閉鎖装置

充電用電源供給 **不要** 蓄電池を内蔵するタイプと異なり、ワイヤーリールによって機械的に作動するシンプルな機構です。

蓄電池交換 **不要** 蓄電池を定期交換するわずらわさがなく、ランニングコストの低減にもつながります。

配線・配管工事 **不要** 防災信号以外の外部からの信号・電力を必要としないため、配線・配管等の付帯工事が少なくて済みます。

安心 安全をサポートし、コストセーブを実現  
**機械式危害防止装置** 防災管理併用 防火/防煙シャッター用

当社独自のオンリーワン技術(特許出願済)

**エコセーフ**

※上記イラストは新設シャッターに取付した場合です。